

神奈川県との「包括的連携協定」の締結について

日本生命保険相互会社（社長：清水博、以下「当社」）と神奈川県は、以下のとおり包括的連携協定を締結しました。

1. 協定の概要

(1) 名称

「神奈川県と日本生命保険相互会社との包括連携に関する協定」

(2) 目的

神奈川県と当社は、幅広い分野で連携し、県民が健康で豊かに暮らせる環境づくりと、神奈川県の活性化および県民サービスの向上に取り組めます。

(3) 協定項目

- ①SDGsの普及啓発に関すること
- ②健康増進に関すること
- ③未病を改善する取組に関すること
- ④人生100歳時代の設計図の取組に関すること
- ⑤共生社会の推進に関すること
- ⑥子育て支援・教育の振興に関すること
- ⑦中小企業支援に関すること
- ⑧スポーツ振興に関すること
- ⑨その他県民サービスの向上・地域の活性化に関すること

2. 協定締結日等

(1) 日 時 2019年2月4日（月） 11:35～11:50

(2) 場 所 神奈川県庁 本庁舎3階 第2応接室

(3) 出席者 神奈川県知事 黒岩 祐治

日本生命保険相互会社 代表取締役社長 清水 博 他

3. 今後の主な連携事業

当社は、中期経営計画「全・進^{ぜんしん}-next stage-」で、「人生100年時代をリードする日本生命グループに成る」をスローガンに掲げ、「子育て支援」「ヘルスケア」「高齢社会対応」を中心に、生命保険事業の枠を超えた「保険+α」の価値の提供に取り組んでいます。

その具体策の一つとして、「人生100年時代」を生きる一人ひとりが「安心して・自分らしく」過ごすことができる社会づくりをサポートするため、『GranAge（グランエイジ）プロジェクト』を展開し、お客様の健康や地域社会への貢献活動を行っています。



一般の包括的連携協定の締結を契機に、SDGsの普及、健康増進、子育て支援、中小企業支援等幅広い分野で県と協力し、神奈川県の地域活性化および県民サービスの一層の向上に取り組んでまいります。

- (1) SDGsの普及啓発に関すること
 - ・「かながわSDGsパートナー」に登録し、「かながわSDGsアイデアブック」を配布する等、県内のSDGs取組の普及・啓発に取り組めます。
- (2) 健康増進に関すること
 - ・当社職員（県内支社計 約3,200名）が、がん検診受診促進や風しん撲滅作戦に関するビラを配布します。
- (3) 未病を改善する取組に関すること
 - ・「ME-BYO（未病）」コンセプト普及促進に取り組むとともに、県内のイベントへ協力します。
- (4) 人生100歳時代の設計図の取組に関すること
 - ・「かながわ人生100歳時代ネットワーク」に参加します。
- (5) 共生社会の推進に関すること
 - ・「ともに生きる社会」の理念普及に取り組めます。
- (6) 子育て支援・教育の振興に関すること
 - ・中高生を対象に、ライフイベント、将来設計等をテーマにした「出前・受入授業」を実施します。
- (7) 中小企業支援に関すること
 - ・当社取引先企業と神奈川県の中企業との事業承継等のビジネスマッチングに協力します。
- (8) スポーツ振興に関すること
 - ・当社のスポーツコンテンツを活用し、県が推進するラグビーやセーリング競技の普及に協力します。
- (9) その他県民サービスの向上・地域の活性化に関すること
 - ・当社職員が、県政に関するビラを配布し、情報発信に協力します。

以 上